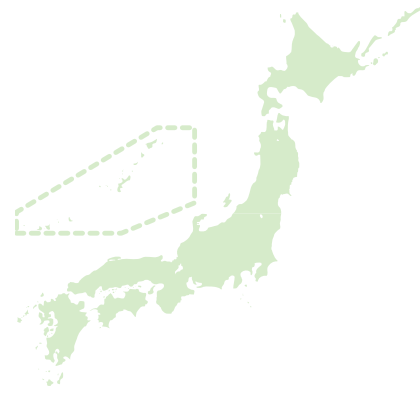


# 令和元年度 「言語聴覚の日」イベント報告



## 和歌山県

和歌山県言語聴覚士会では、9月29日に開催されました「第4回みんなの健康フェア」にブース出展をしました。この健康フェアは、(株)和歌山リビング新聞社が主催で、専門家による健康セミナーや健康をテーマに測定や相談など体感できるブースが多数出展されており、まさに健康に役立つ情報が詰め込まれたイベントです。今回は「笑って健康!」がテーマで子ども落語会が開催されるなど、熱気あふれるイベントでした。県士会としては、2回目の参加で、「簡易聴力検査(聴検)」と「反復唾液嚥下検査(RSST)」の体験コーナーを設け、約120名の県民の皆様に参加して頂きました。

聴検では、検査場所としては決して良い環境ではありませんでしたが、行列ができるなど、聴力に対する関心の高さを感じました。何年か振りに機器を操作するというスタッフもあり、不安もあったようでしたが、実際始めてみると、杞憂に過ぎず、手際の良い操作と結果説明に改めて感心しました。

RSSTでは、参加者から「誤嚥」や「肺炎」というフレーズが聞かれ、嚥下障害に対する浸透度を感じました。100名以上の「喉頭挙上」を確認するという貴重な経験もできました。

少ないスタッフ運営で、休む間もありませんでしたが、大変充実した1日でした。これからも、健康フェアやその他イベントがあれば、積極的に参加し、「言語聴覚士」をアピールしていきたいと思えます。

一般社団法人 和歌山県言語聴覚士会  
社会局 静 智弘

